



## ■ 共通テスト平均点(中間集計)発表される……理科②で得点調整の可能性 数学は平均点大幅上昇

◆ 大学入試センターは、18日(水)、大学入学共通テストの各科目の平均点(中間集計)を発表しました。中間集計は、実際の受験者(出願者は51万2581人)のうち22万1659人の採点を終えた段階のものです。右表中の主要18科目を、前年度の平均点(確定値)と比較すると、11科目が前年よりアップしました。アップ幅の最も大きかったのは、数学のⅡ・Bで、前年より21.80点アップしました。次いで数学のⅠ・Aも前年より20.12点アップしました。

受験者が最も多い外国語は、英語(リーディング)が共通テストになって配点が100点に変わってから最も低い55.07点。逆に英語(リスニング)は最も高い63.04点でした。英語は過去2回の共通テストと出題傾向が変わったとの指摘もあります。国語は105.17点で、前年より5.09点ダウンしました。

| 教科   | 科目        | 中間平均点  | 前年度平均点 | 前年との差 |
|------|-----------|--------|--------|-------|
| 国語   | 国語        | 105.17 | 110.26 | -5.09 |
| 地理歴史 | 世界史B      | 60.08  | 65.83  | -5.75 |
|      | 日本史B      | 61.06  | 52.81  | 8.25  |
|      | 地理B       | 62.23  | 58.99  | 3.24  |
| 公民   | 現代社会      | 61.61  | 60.84  | 0.77  |
|      | 倫理、政治経済   | 60.80  | 69.73  | -8.93 |
| 数学   | 数学Ⅰ・数学A   | 58.08  | 37.96  | 20.12 |
|      | 数学Ⅱ・数学B   | 64.86  | 43.06  | 21.80 |
| 理科①  | 物理基礎      | 29.37  | 30.40  | -1.03 |
|      | 化学基礎      | 30.61  | 27.73  | 2.88  |
|      | 生物基礎      | 25.69  | 23.90  | 1.79  |
|      | 地学基礎      | 36.21  | 35.47  | 0.74  |
| 理科②  | 物理        | 64.46  | 60.72  | 3.74  |
|      | 化学        | 49.95  | 47.63  | 2.32  |
|      | 生物        | 40.55  | 48.81  | -8.26 |
|      | 地学        | 49.12  | 52.72  | -3.60 |
| 外国語  | 英(リーディング) | 55.07  | 61.80  | -6.73 |
|      | 英(リスニング)  | 63.04  | 59.45  | 3.59  |

教科内に選択科目が多い地理歴史、公民、理科は、科目間で20点以上の平均点差が生じた場合には、得点調整が行われます。地理歴史のB科目と公民2科目は中間集計の段階で平均点の差が20点を下回っていますので、得点調整が行われる可能性は低いと思われます。しかし、理科の専門4科目では、生物が前身のセンター試験時代を含むこれまでの確定平均点と比べて過去最低の40.55点となり、物理との平均点の差が20点を上回っていますので、得点調整が行われる可能性は高いと思われます。大学入試センターは1月20日に得点調整の実施の有無を発表する予定です。得点調整を行う場合は、対象となる科目の得点の換算表を大学入試センターのホームページで発表します。なお、平均点等の最終発表は、2月6日に予定されています。

## ■ 国公立大学の出願……出願先の「判定」は関係ない 気持ちを入れ直して、一生懸命にやるだけ

今日から国公立大学の出願が始まります。3年次生は共通テストの結果だけでなく、担任の先生からのアドバイスなど、様々なことを勘案して国公立大学への出願(1月23日～2月3日)を行うわけですが、出願先を決めたら、「判定」は関係ありません。気持ちを入れ直して、一生懸命にやるだけです。

2023年度入試は始まったばかりです。共通テストの得点に一喜一憂することなく、国公立大の二次試験や私立大入試など、未来に向かって、力強く踏み出しましょう。「行きたい大学をあきらめない」。3月12日以降の国公立大学後期日程試験まで粘り強く戦って欲しいと思います。3年次生の皆さんを応援している人はたくさんいます。ご家族はもちろん、先生方やご親戚、友達、先輩や後輩、地域の方々、たくさんの方が皆さんを応援しています。私たちは第一志望を目指して勉強し続ける3年次生を応援しています。



## ■国公立大学の出願期間………1月23日(月)～2月3日(金)の12日間

◆共通テストから一週間が経ちました。3年次生は、この間、「大きく運命が動いた」人もいるかと思います。自分の人生に起こる全てのことには、意味があります。国公立大学の出願先を決めかねている人もいるかと思いますが、焦る必要はありません。じっくり考えて決めましょう。時間は限られています。2月3日までは、もう少し時間があります。「共通テストができなかったので国公立はやりません」という生徒の声を聞きました。それは“もったいない”ことです。2次試験に「出願できる喜び」「たどりつける喜び」に気付いてください。

## ■国公立大学出願の「資格」………2枚(中期も含めると3枚)の出願カードを有効に活かす

◆国公立大学に出願できるのは実は貴重なことなのです。私立大学には、制度的にお金があれば誰でも出願することができます。いささか乱暴な言い方になりますが、学力に関わらず、受験料を払えば難関の私立大学でも受験することはできます。しかし、国公立大学の場合、そうはいきません。いくつものハードルを乗り越えなければ出願にさえたどり着けないのです。◆一つ目のハードルは(原則)5教科を勉強しなければならないということです。この時点で“ふるい”にかけられます。次に、共通テストで一定割合の得点を獲得しないと出願さえ難しいという現実があります。ここでもまた“ふるい”にかけられます。こうして5教科の勉強の負担に耐え、共通テストである水準をクリアして初めて、「受験の機会」にたどり着けるのです。◆私立大学は何校でも受験可能で、異なる方式で同じところを複数回受験することもできますが、国公立大学は、前期、中期、後期の3大学(3校)しか受験できません(独自日程の国際教養大、新潟県立大等を除く)。このように考えると、国公立大学の受験は、いくつものハードルを乗り越えて「資格」を得た“選ばれし者”が手にすることのできる貴重なチャンスなのです。国公立大志望であったのなら(最初から私立専願だったのでないなら)、最後まで、そのチャンスを活かす方法を考えて欲しいと思います。貴重な2枚(中期も含めると3枚)の出願カードを有効に活かしてください。◆誰でも国公立大学に出願できるわけではありません。共通テストの結果が思わしくなくても、リサーチでボーダー以下でも、あるいは第1志望ではなく第2、第3志望だとしても、場合によっては全国展開してでも、せっかく手に入れた国公立大学出願の「資格」を大切に活かしてください。前期も後期も「資格」あるかぎり活用してください。「資格」を手に入れるための、これまでの長く苦しい道のりを振り返れば、ぜひ国公立大学にこだわって合格を勝ち取って欲しいと思います。国公立大学の出願校が決定したら、そこがあなたにとっての第1志望校です。誇りを持って、本気で「合格」を取りに行きましょう。頑張ろう!!



## ■進路指導部より3年次生へ………昨年度は119冊もの「赤本」寄付が集まる

◆合否が判明したら………すでに一部の私大では入試が始まっていますが、合否が判明次第、担任の先生に報告してください。合格した場合には、大学に手続をしなければなりません。滑り止めであったり、他大学の結果を待つ場合であっても、第1次手続として入学金程度を収めなければならなかったり、手続延期の措置をとる必要があったりします。放っておくと、合格はしたけれど入学できない、なんていうことにもなりかねません。

◆進学先を決めたら………無事第1志望校に合格したら、担任に報告するとともに入学手続を速やかに済ませましょう。入学金、授業料等の振込の他に、高校の「卒業証明書」(高校を卒業しなければ発行できませんので、皆さんに手渡しできるのは3月1日の卒業式以降になります)が必要な場合もあります。また、卒業後は各種証明書(卒業証明書、調査書等)は有料(400円)になります。3月入試等で出願期間が3月の場合であっても、2月中に発行した調査書は有効ですので、もし追加受験等を考えている場合は、担任に申し出てください。原則、証明書の有効期間は3か月です。



◆赤本・参考書等の寄付をお願いします………進路資料室や生徒ホールの「赤本」の中に「寄附」の印が押してあるものがあります。これらは卒業生が置いていってくれたものです。昨年度は119冊もの「赤本」が集まりました。中には、自分はダメだったけど、後輩の役に立つならと、複数冊を寄付してくれた先輩もいます。進路指導部ではできるだけ多くの大学の赤本を揃えたいと思っています。ぜひ、後輩のために、使わなくなった「赤本」や「参考書(学校購入のものは除く)」の寄付をお願いします。